

平成 20 年 6 月 4 日

各位

石油資源開発株式会社

東北大学大学院環境科学研究科バンドン工科大学サテライトキャンパスにおける  
石油資源開発株式会社海外寄附講座の開設について

石油資源開発株式会社(以下「JAPEX」)は、東北大学大学院環境科学研究科(以下「東北大学」)と協力し、バンドン工科大学(インドネシア共和国バンドン市)内に海外寄附講座「エネルギー・セキュリティー学(JAPEX)寄附講座」を開設することといたしました。

本海外寄附講座は、バンドン工科大学内に東北大学のサテライトキャンパスを置き、教員 2 名が常駐して、「エネルギーの安全保障」に関する教育と研究を行います。また、本講座の学生に対して、東北大学本校(仙台市)での講義を受ける機会を設定しており、先端的設備を用いた研究を行うことも可能となっています。なお、東北大学本校(仙台市)での授業料や渡航費、日本での生活費等として、奨学金を JAPEX より援助いたします。

東北大学とバンドン工科大学は、海外寄附講座の設置など、活発な交流を支える枠組みとして大学間の学術協定の締結も行うこととしています。

本日(6月4日(水))、大学間協定の調印式ならびに海外寄附講座の開所式が、バンドン工科大学において、東北大学井上明久総長、バンドン工科大学 Djoko Santoso 学長、JAPEX 中山一夫常務執行役員らが出席の下、執り行われました。

JAPEX は、半世紀にわたり日本の石油開発のリーディングカンパニーとして、国内外において石油・天然ガスの探査・開発、天然ガスパイプライン網整備等の活動を続けてまいりました。本海外寄附講座を通じて、アジアにおけるエネルギー安全保障に対する教育研究活動を支援していきます。

記

【海外寄附講座の概要】

1. 講座名称： エネルギー・セキュリティー学(JAPEX)寄附講座
2. 設置場所： 東北大学大学院環境科学研究科バンドン工科大学内
3. 設置期間： 平成 20 年 4 月 1 日から平成 23 年 9 月 30 日まで
4. 寄附者： 石油資源開発株式会社
5. 研究内容： 化石エネルギーおよび再生可能エネルギーに関する日本のエネルギー戦略とアジア諸国との調和と均衡  
①日本と該当地域のエネルギー政策とエネルギー安全保障

- ②アジア諸国の社会構造とエネルギー
- ③石油産油国と石油消費国の社会と経済メカニズム
- ④地球温暖化問題と化石エネルギーの開発
- ⑤石油の増回収，再生可能エネルギーの技術開発
- ⑥エネルギーの安定供給の技術

以上